

## 2 小学校

[ -2-1表] 主要指標の推移

年度	学校数		学級数		児童数		教員数 (本務者)		1学級当りの児童数		教員(本務者) 1人当りの児童数	
		対前年 増減数		対前年 増減率		対前年 増減率		対前年 増減率		対前年 増減数		対前年 増減率
	校		学級	%	人	%			人			
平成 21	1,042	-	18,306	0.2	498,933	0.8	26,829	1.8	27.3	0.3	18.6	0.5
22	1,043	1	18,276	0.2	492,154	1.4	26,976	0.5	26.9	0.3	18.2	0.4
23	1,041	2	18,170	0.6	482,283	2.0	27,000	0.1	26.5	0.4	17.9	0.4
24	1,039	2	18,073	0.5	471,301	2.3	26,973	0.1	26.1	0.5	17.5	0.4
平成 25	1,036	3	18,179	0.6	463,068	1.7	27,133	0.6	25.5	0.6	17.1	0.4
国立	3	-	54	-	2,032	2.3	80	2.4	37.6	0.9	25.4	0.0
公立	1,016	3	17,881	0.6	453,684	1.7	26,639	0.6	25.4	0.6	17.0	0.4
私立	17	-	244	1.2	7,352	1.9	414	1.5	30.1	0.2	17.8	0.6

### (1) 学校数

- ア 学校数は1,036校で、前年度より3校減少している。 [ -2-1表]  
 イ 設置者別では、国立3校(構成比0.3%)、公立1,016校(同98.1%)、私立17校(同1.6%)  
 で、公立で3校減少している。 [ -2-1表]  
 ウ 市町村別では、大阪市312校、堺市95校、東大阪市54校の順に多く、田尻町1校、忠岡  
 町・太子町・千早赤阪村2校の順に少ない。 [統計表7]  
 エ 都道府県別では、東京都1,358校、北海道1,154校、大阪府1,036校の順である。 [付表-5]

### (2) 学級数

- ア 学級数は1万8179学級で、前年度より106学級(対前年度0.6%)増加している。 [ -2-1表]  
 イ 設置者別では、国立54学級(構成比0.3%)、公立1万7881学級(同98.4%)、私立244学級  
 (同1.3%)で、前年度より公立は109学級増加し、私立は3学級減少している。  
 [ -2-1表・統計表7]  
 ウ 学級編制方式別では、単式学級1万4905学級(構成比82.0%)、複式学級27学級(同0.1%)、  
 特別支援学級3,247学級(同17.9%)で、前年度より単式学級は152学級減少し、複式学級は  
 3学級、特別支援学級は255学級増加している。 [ -2-2表]  
 エ 市町村別では、大阪市4,756学級、堺市1,773学級、東大阪市987学級の順に多く、千早赤  
 阪村14学級、田尻町22学級、能勢町・岬町34学級の順に少ない。  
 また、前年度と比べると、大阪市48学級、高槻市33学級、吹田市20学級の順に増加し、  
 泉佐野市13学級、寝屋川市9学級、富田林市・交野市8学級の順に減少している。  
 [統計表7・付表-7]

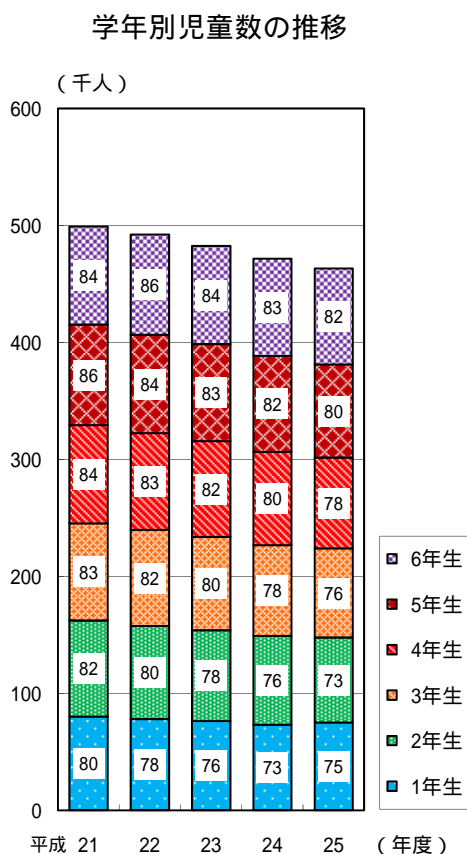
[ -2-2表] 学級編制方式別学級数・児童数

年度	総数		単式学級		複式学級		特別支援学級	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
	学級 人							
平成 21	18,306	498,933	15,853	488,348	18	145	2,435	10,440
22	18,276	492,154	15,651	480,464	21	167	2,604	11,523
23	18,170	482,283	15,331	469,681	28	252	2,811	12,350
24	18,073	471,301	15,057	457,721	24	228	2,992	13,352
25	18,179	463,068	14,905	448,513	27	268	3,247	14,287

(3) 児童数

- ア 児童数は46万3068人で、前年度より8,233人(対前年度 1.7%)減少している。  
[ -2-1表・ -2-4表・付表-1]
- イ 設置者別では、国立2,032人(構成比0.4%)、公立45万3684人(同98.0%)、私立7,352人(同1.6%)で、前年度より国立は48人、公立は8,044人、私立は141人減少している。  
[ -2-1表・統計表8]
- ウ 学級編制方式別では、単式学級44万8513人(構成比96.9%)、複式学級268人(同0.1%)、特別支援学級1万4287人(同3.1%)で、前年度より単式学級は9,208人減少し、複式学級は40人、特別支援学級は935人増加している。  
[ -2-2表]
- エ 男女別では、男子23万7198人(構成比51.2%)、女子22万5870人(同48.8%)で、前年度より男子は4,403人、女子は3,830人減少している。  
[ -2-3表]
- オ 市町村別では、大阪市11万9110人、堺市4万7932人、東大阪市2万5245人の順に多く、千早赤阪村226人、能勢町426人、田尻町545人の順に少ない。  
また、前年度と比べると、児童数が増加した市町村は、箕面市162人、島本町64人の2市町のみで、大阪市1,357人、東大阪市657人、八尾市418人の順に減少している。  
[統計表8・付表-7]
- カ 都道府県別では、東京都58万5535人、神奈川県47万1280人、大阪府46万3068人の順である。  
[付表-5]
- キ 1学級当たりの児童数は25.5人で、前年度より0.6人減少している。  
また、市町村別では、交野市・熊取町28.2人、忠岡町27.9人の順に多い。  
[ -2-1表・付表-7]
- ク 教員(本務者)1人当たりの児童数は17.1人で、前年度より0.4人減少している。  
[ -2-1表]

[ -2-1図]



[ -2-3表] 設置者別・男女別児童数

年度	総数			国立		公立		私立	
	計	男	女	男	女	男	女	男	女
平成 21	498,933	255,578	243,355	1,059	1,070	250,878	237,791	3,641	4,494
22	492,154	251,890	240,264	1,063	1,064	247,455	234,877	3,372	4,323
23	482,283	247,207	235,076	1,068	1,063	242,855	229,729	3,284	4,284
24	471,301	241,601	229,700	1,038	1,042	237,350	224,378	3,213	4,280
25	463,068	237,198	225,870	1,022	1,010	232,992	220,692	3,184	4,168

[ -2-4表] 学年別児童数

年度	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平成 21	498,933	79,924	82,103	83,105	83,933	85,993	83,875
22	492,154	77,728	79,698	81,987	82,923	83,870	85,948
23	482,283	76,055	77,693	79,701	82,023	82,921	83,890
24	471,301	72,921	76,025	77,628	79,656	82,055	83,016
平成 25	463,068	74,737	72,882	76,043	77,633	79,693	82,080
男	237,198	38,013	37,410	38,871	39,595	41,014	42,295
女	225,870	36,724	35,472	37,172	38,038	38,679	39,785

(4) 帰国児童数・外国人児童数

ア 帰国児童数は323人で、前年度間より49人(対前年度間17.9%)増加している。

[ -2-5 表]

イ 外国人児童数は3,878人で、前年度より100人(対前年度 2.5%)減少している。

[ -2-6 表]

[ - 2 - 5 表] 帰 国 児 童 数

年度間	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年
	人						
平成 20	269	26	41	43	57	54	48
21	358	25	49	60	71	76	77
22	251	22	33	46	41	49	60
23	274	23	60	48	47	49	47
24	323	30	62	50	59	64	58

[ - 2 - 6 表] 外 国 人 児 童 数

年度	総数	国立	公立	私立
	人			
平成 21	4,650	19	4,423	208
22	4,289	13	4,079	197
23	4,187	16	3,992	179
24	3,978	16	3,772	190
25	3,878	13	3,672	193

(5) 長期欠席者数(平成24年度間)

ア 長期欠席者数は5,427人で、前年度間より154人(対前年度間 2.8%)減少している。

[ -2-7 表]

イ 理由別では、病気2,481人(構成比45.7%)、不登校1,547人(同28.5%)、その他1,398人(同25.8%)で、前年度より病気は164人減少し、不登校は2人、その他は7人増加している。

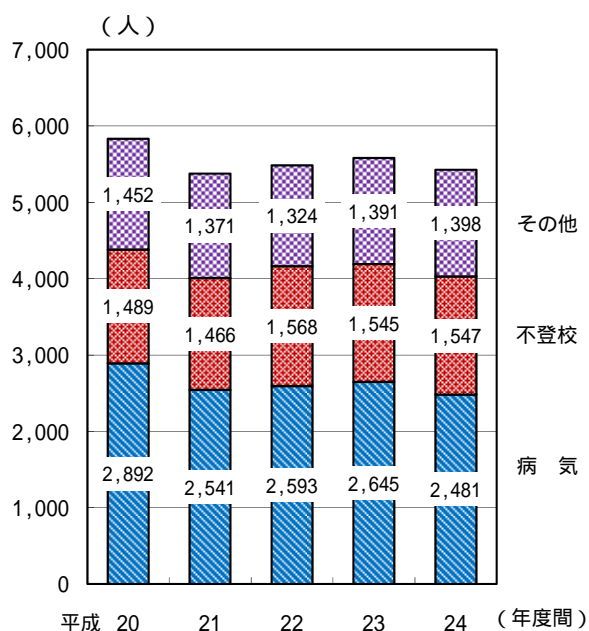
[ -2-7 表]

ウ 長期欠席者数が、全児童数に占める割合は1.15%で、前年度間より0.01ポイント下がっている。全国平均は0.80%で、大阪府が0.35ポイント上回っている。

[ -2-7 表]

[ - 2 - 2 図]理由別長期欠席者数の推移

[ - 2 - 7 表]理 由 別 長 期 欠 席 者 数



年度間	総 数	全児童数に 占める 長欠者率	欠席理由				全国総数	全児童数に 占める 長欠者率
			病気	経済的	不登校	その他		
平成 20	5,833	1.16	2,892	-	1,489	1,452	55,674	0.79
21	5,382	1.08	2,541	4	1,466	1,371	52,437	0.75
22	5,486	1.11	2,593	1	1,568	1,324	52,594	0.75
23	5,581	1.16	2,645	-	1,545	1,391	54,340	0.79
24	5,427	1.15	2,481	1	1,547	1,398	53,952	0.80

(6) 教員数(本務者)

ア 教員数(本務者)は2万7133人で、前年度より160人(対前年度0.6%)増加している。

[ -2-1 表]

イ 設置者別では、国立80人(構成比0.3%)、公立2万6639人(同98.2%)、私立414人(同1.5%)で、前年度より国立は2人減少し、公立は156人、私立は6人増加している。

[ -2-1 表・統計表11]

ウ 男女別では、男性9,597人(構成比35.4%)、女性1万7536人(同64.6%)で、前年度より男性は277人増加し、女性は117人減少している。

[統計表11]